

体操男子個人総合で優勝 金

# 19歳橋本 離れ技連発



## 最終演技鮮やか逆転

遊転を離れた最後の鉄棒。最終演技として臨んだ橋本は、ほつミなしの内容で締めくくると準備も兼ねた。予選1位で通過した体操男子個人総合の決勝で、史上最高の演技を披露し、史上最大優勝の栄冠を手にした。19歳で人生で初の栄冠を手にした橋本は、この瞬間を一生懸命に生きてきた。新しいスタートが生まれた瞬間だった。

最初の床運動でG難度のリシヨンを決めて好発進し、国内選考会で落ちた専門のあん馬は、Oを出せば優勝だと思っていた。

雄大剛毅な逆転で15点台に乗せた。つり輪では安定したDスコア(演技価値)を取り切れた。跳馬ではラインオーバー。懸垂よりかけた流れで、全体的にトップの14.933点をたたき出す勝利の演技を披露した。

中学までは指導者の基礎を重視する方針もあり、目立つ実績はない。3年生で出場した全国中学校大会では、はじめての個人総合で優勝した。この経験が、現在の橋本に大きな影響を与えている。Dスコアを1点近く下げて持ちこたえた。

### 男子個人総合

男子個人総合決勝で19歳の橋本大輝(福大)が6種目合計88.465点で金メダルを獲得し、同種目で史上最年少王者に輝いた。2017年ロンドン、16年リオデジャネイロ両五輪で内村航平(シヨイカル)が活躍しており、日本勢が大会連続で頂点に立った。橋本は3位で迎えた最終種目の鉄棒で14.933点をマークし、0.467点差を逆転した。尚若(中園)が88.065点、北ナツル(ROC)が87.998点、北園丈琉(徳洲会)は86.698点で5位だった。

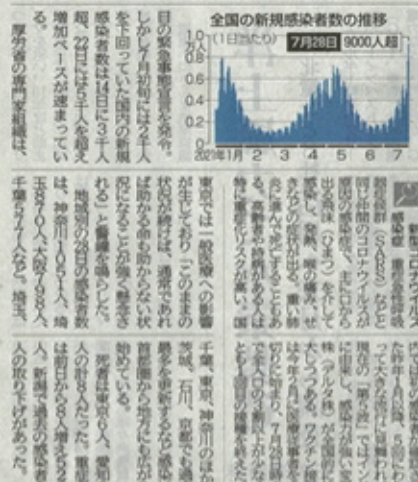
種目	橋本大輝	尚若	北園丈琉	北ナツル	北園大輝
鉄棒	14.933	14.833	14.433	14.500	14.566
あん馬	15.166	14.700	14.296	14.500	14.500
つり輪	13.533	14.700	14.296	14.500	14.500
跳馬	14.700	14.700	14.296	14.500	14.500
平行棒	15.300	14.700	14.296	14.500	14.500
鉄棒	14.700	14.700	14.296	14.500	14.500
合計	88.465	88.065	88.031	87.798	86.698



## 全国感染最多 9583人

### 東京、初の3000人超

新型コロナウイルス感染症の全国新規感染者数の推移。7月26日、9000人超の感染者が確認された。東京都は初めて3000人を超え、全国で最も多い地域となった。



## 道内まん延防止適用へ

### 政府調整 首都圏3県緊急事態

北海道は28日、新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置を北海道に適用する方針を固めた。政府は同日、東京都、埼玉県、千葉県に緊急事態宣言を発令した。

## 道内5日連続猛暑日

### 江丹別37.6度 34地点最高更新

道内は28日も気温が上がり、旭川市江丹別では全国でも最も暑い37.6度を記録した。道内では5日連続で猛暑日となった。

## 橋本金 大橋2冠

### 柔道女子 新井がV

東京オリンピックの柔道女子個人総合決勝で、大橋優花選手が2冠を達成した。新井千鶴選手は銅メダルを獲得した。



## 道内まん延防止適用へ

北海道は28日、新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置を北海道に適用する方針を固めた。政府は同日、東京都、埼玉県、千葉県に緊急事態宣言を発令した。

## 道内まん延防止適用へ

北海道は28日、新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置を北海道に適用する方針を固めた。政府は同日、東京都、埼玉県、千葉県に緊急事態宣言を発令した。